

第 19 号

2001.HOYU

朋友



佼成看護専門学校同窓会

第9回同窓会総会開催

同窓会会長 濱田みどり

数年来、排熱の為気温の上昇で都市部は、ヒートアイランド現象を起していると言われて久しいのですが、毎日の天気予報を聞いていると、昨年の暑さは全国規模で格別だったようです。

その暑い最中ですが7月23日従来通り、中野サンプラザにおいて第9回同窓会総会並びに懇親会を開催いたしました。多数のご出席・ご協力を賜り盛会に終えることができましたこと、紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

中野サンプラザホールも改名され「プラザホール」となっていましたので、戸惑った方もいらっしゃったのではないのでしょうか。

さて、一昨年に佼成看護専門学校も創立30周年を迎えましたが、同窓会も29期生を迎え、会員数も1900名以上となりました。



クラス役員のご協力と、皆様方のご協力によって「会員・現住所」把握率も70%程度を維持しております。これも他看専に類を見ない状況であり、本看専卒業生の同窓会に対する思い入れに対し感謝申し上げますと共に、数年前、岸先生の講演におい

て同窓会も故郷と同じであるとして「赤とんぼ」のお話をして下さったことが思い出されます。

ですが、このように会員数の増加を見るものの、「会活動の方向性が見えず、目的も不明確であり、再検討が必要ではないか」という提案が役員会の席上で出されました。

発足後25年近く経過しておりますが、各役員も専任ではないことを由として、教務に配属されている1科1期生の今西潤子さん（旧姓・日浦）に事務局を一任し、会計は1科5期生の遠藤裕子さん（旧姓・南野）に担当して頂き、主たる運営をお任せしていたと言っても過言ではない状況ではありました。

そこで、本総会で議案検討いただくべく、検討プロジェクトで案件を検討し、提案させて頂きました。資料検討の時間も設定しない中で皆様に提示したりと、事前準備不足の中で申し訳ありませんでした。承認されました新会則は早速配布したいと思っております。

ところで同窓会当日は、太田副校長も他の会合がある旨伺っていましたが、調整でのご出席を賜りました。初代学校長の小野田先生も車椅子使用ですが、奥様とお元氣な姿を見せてくださいました。80歳を優に越していますが看護専門学校同窓会の創設の経緯を滔々とお伺いしましたが、先生に学んだ者は懐かしさばかりではなく胸に迫るものがあつたのではないかと思います。

そして同窓会活動への期待も並々ならぬもの



映させていきたいと思っております。

今後ともご指導、よろしくお願いいたします。

同窓会開催報告

平成12年7月23日中野サンプラザにて開催されました。

10時からの総会は、1活動報告、2会計報告、などの報告後、会則の変更について議題提出され、討議されました。参加者の過半数の賛同があり決定いたしましたので報告いたします。

10時30分から「生きがいの本質」のテーマで飯田史彦講師による講演会が行われました。生きがいについて、生命の輪廻など事例を基にお話して下さいました。開始時間に遅れた



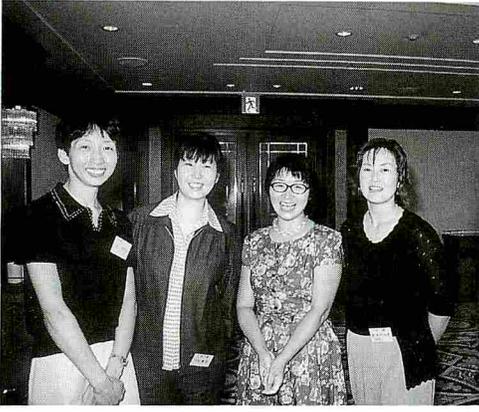
人は講師の希望により「途中からの話は正しく伝わらない」とのこととで聞けない状況でした。そのため講師

の書かれた著書を紹介しておきますので是非お読み下さい。「生きがい論」「生きがいのマネージメント」「生きがいの言葉」「生きがいの本質」「愛の論理」私達はどこまで愛せばゆるされるのか」いずれもPHPより出版されています。

11時からの懇親会はバイキング形式で開催、懐かしい仲間が集い盛会でした。

司会は17期生、高澤章予さん。来賓として小野田先生ご夫妻、春藤先生、川崎先生、太田先生の出席を戴きました。食事しながら、代表者の心境や、現状報告そして学校の先生方による校歌の紹介がありました。前回のような集合写真はないので、9期生の鈴木結加里（旧姓恒松）カメラマンが学年ごとの写真を撮ってくれました。懐かしく思い出してもらえたらうれしいです。次回はぜひ多くの方の参加をお待ちしています。







別れ難さのこのむしろ

小野田敏郎

5年ばかり前、東京日比谷の松本楼に大きな看板が立っていた。「昭和3年東京帝国大学医学部卒業清心会」長い格子の下で若い者が「上にはバケモノが集まっているらしいヨ」という話が伝わって来た。

正会員20名、婦人会員20名、来賓20人位の集いである。バケモノの会が3年ばかり続いた後、清心会解散の議が起こり解散に至るが幹事は、一年に一度集まろうということになった。翌年幹事ばかりの会が次回に開かれた。入ってみると、毎年集まる者がそのまま集まっている。

全国の看護専門学校で同窓会をもつ所は数校という。善友の集う佼成同窓会は別れ難さのこのむしろ 永劫たれ。



■ 学校事務局より

証明書が必要なときは、証明書交付申請書（用紙は事務室に備付）を提出していただくことになっていきます。遠隔地からの申込みの場合は、返信用封筒に切手の貼付、住所、氏名、郵便番号を記入して同封し、必要事項を手紙に書いてお申し込み下さい。成績証明書については、書留にて提出先へ郵送しますので、提出先の所在地、名称を記入の上、お申込み下さい。ただし、学校受験に限り本人宛に渡します。尚、作成まで時間を要しますので計画的にお申込み下さい。

手数料はつぎの通りです。

卒業証明書 一通につき 二〇〇円
成績証明書、内申書

書留送料 一通につき 五〇〇円
一通につき 五〇〇円

送り先

〒166 0012 東京都杉並区和田一―三―一四

佼成看護専門学校 事務局

電話〇三―三三八四―六一六一

なお、住所変更、改姓された方は、必ず連絡下さい。郵便でも電話でも結構です。郵便物が時々届き、転送するのに困っております。

■新会則決定

佼成看護専門学校同窓会会則

昭和48年5月制定
昭和53年4月改訂
昭和56年7月改訂
昭和60年7月改訂
平成7年7月改訂
平成12年7月改訂

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は佼成看護専門学校同窓会（以下本会とする。）と称する。

(目的)

第2条 本会の目的は下記のとおりである。
1. 会員相互の親睦をはかる。
2. 会員の教養を高め、専門的技術の進歩をはかり、社会福祉に貢献する。
3. 母校の発展をはかる。

(事務局)

第3条 本会の事務局を東京都杉並区和田1-1-14 佼成看護専門学校内に置く。

第2章 会員

(資格)

第4条 本会は正会員ならびに特別会員をもって構成する。
2. 正会員は佼成看護専門学校の卒業

生とする。
3. 特別会員は本校現・旧教師（教員）とする。

4. 会員は卒業と同時に入会し、原則として終身会員とする。

(義務)

第5条 会員は住所の転移、その他周辺に変動があった場合は、ただちに本会事務局に報告しなければならない。

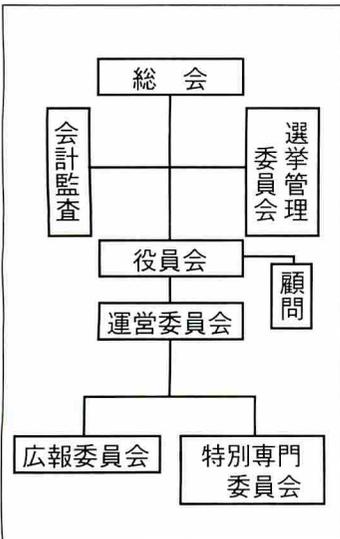
(除名)

第6条 会員が本会の名誉を毀損する行為のあるときは、総会の決議によって除名することができる。

第3章 組織および機関

(運営機関)

第7条 会則第2条の目的を遂行するため、本会に次の機関を置く。
同窓会総会・役員会・運営委員会・選挙管理委員会・会計監査・広報委員会・特別専門委員会



第4章 役員および顧問

(役員および役員の選出)

第9条 本会に次の役員を置く。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 1名
- 3 書記 2名
- 4 会計 2名
- 5 幹事 各クラス2名

第10条 会則第9条1号より5号に掲げる役員の選出は総会時の選挙による。

(任期)

第11条 役員は任期は5カ年とし再任および重任を妨げない。

2 学則第9条の5の幹事は各クラスより選出され、任期は各クラスに一人とする。

(任務)

第12条 会長は本会を代表し、会務を総理する。総会の議長は会長がこれにあたる。
2 副会長は会長を補佐し、その職務を代行する。
3 書記は本会の書記をつかさどる。
4 会計は本会の会計をつかさどる。
5 幹事は本会および、会員相互の連絡の任にあたる。

(辞任)

第13条 公選役員が身体的障害、その他やむを得ない事情により辞任する場合は役員会の同意を得ると同時に、役員会はその任を代行することができる。

(顧問)

第14条 本会は顧問を置くことができる。

顧問は佼成看護専門学校の学校長、またはその経験のある経験者がこれにあり、運営について適切な助言を与えるものとする。

第5章 会議

(総会)

第15条 総会は本会の最高議決機関である。

第16条 通常総会は5年に一回開き、本会則の改正、役員を選出、その他本会の運営に関する重要な事項について審議する。

2 会長が必要があるときはいつでも臨時総会を召集することができる。

第17条 総会の議決は出席正会員数の過半数によつて決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(役員会)

第18条 役員会は本会において最高の執行機関である。

2 役員会は会長・副会長・書記・会計の6名で構成する。

3 役員会・総会ならびに運営委員会の方針に従つて全ての活動を総括し、執行する。

4 役員会は年に二回以上開催する。

(運営委員会)

第19条 運営委員会は本会の運営に関することを審議する。

2 会則第9条1号から5号に掲げる役員により運営委員会を構成する。

3 役員会は年に二回以上開催する。その他会長が必要であると認められた時は運営委員会をいつでも召集することができる。

4 運営委員会は総会において過去5年間における会務ならびに会計に関する報告を行なわなければならない。

(選挙管理委員会)

第20条 選挙管理委員会は選挙が公正に執行されるよう管理される機関である。

2 選挙管理委員会は必要時召集された委員で構成される。

(広報委員会)

第21条 広報委員会は同窓会の目的に則し会員の社会的・文化的向上を目指すものとする。

2 広報部は役員会で選出された委員4名で構成される。任期は5年とし再任および重任は妨げない。

3 広報部は年一回同窓会誌を発行及びその他の広報活動を行なう。

(特別専門委員会)

第22条 会長は必要に応じ特別専門委員会を設置できる。

2 特別専門委員会は運営委員の中から選出された委員で構成される。

3 特別専門委員会はその任務が終了した時点で解散する。

第6章 会計

(会費)

第23条 正会員の会費は弐万円とし、終身会費とする。

2 会費の納入は入会と同時に進行する。

(運営費)

第24条 本会運営に関する経費は会費・寄付金・事業収益金・財産収益その他をもつてあてる。

(会計年度)

第25条 本会の会計年度は4月1日より翌年3月31日とする。

(会計監査)

第26条 会計監査は本会の財務に関する事務の執行及び管理を監査する。

第27条 会計監査は公選役員2名によつて構成される。

2 会計監査の任期は5年とする。

第28条 会計監査は本総会においては監査報告を行なう。

第7章 雑則

第29条 細則は別に定める。

第8章 附則

本会則は平成12年7月23日よりこれを施行する。

■ 29期生の紹介



29期 武田 さやか

私達29期生が看護婦になり、2年目になりました。

1年目は、看護業務に慣れることであったという間に過ぎていきました。現在は後輩も入職し、共に頑張っています。

看護婦となり感じたことは、一つ一つの行為がとても責任のある仕事だということでした。しかしとてもやりがいのある仕事です。

これからもいろいろな経験を重ね、時には壁に当たることもありませんが、それも一つの学びとしてこれからも頑張りたいと思います。

30期 村山 幸子

私は今年の4月から、看護婦として佼成病院で働いています。早いもので、働き始めてからもう半年が過ぎようとしています。当初は、まだ学生気分が抜けなく、実習を受けているようでした。しかし、少しずつ仕事に対して責任感も持てるようになり、今は一人前の看護婦をめざしてがんばっています。

けれど、まだまだ分からない事が多く、辛くやめたいと思う事もありますが、目標に向かってがんばっていききたいと思います。

■ 30期生の紹介



同窓生の皆さんへ



総婦長

八戸 久子

佼成看護専門学校同窓生の皆様こんにちは
2002年をどのように迎えられたでしょうか。

昨年は希望に満ちた21世紀最初の年でしたが、アメリカの同時多発テロの発生、報復戦争と多くの人命が奪われ痛ましい限りでした。この寒さの中一日も早く平和が訪れるよう祈るばかりです。国内においては、狂牛病問題、景気の低迷と、国民生活に暗い影をおとし失業率が5・3%にもなっていました。小泉内閣は、「聖域なき改革」を行うとして医療制度改革に大変意欲を持って取り組んでいます。「痛み分け」と称して、患者様、医療者側それぞれに厳しい政策をとってきています。佼成病院は、理念に示しているように、地域住民の健康な生活を支えるため職員一同、協働し頑張っております。

又、今年には創立50周年を迎えます。この節目の年に、一般病院として、地域の皆様から選んでいただけるような病院づくりを、院長先生、事務長さん主導のもと進めております。今年の目標は患者様の平均在院日数の短縮

(20日以内)、紹介率のアップをはかるよう、クリティカルパスの整備、地域医療連携室を充実し、急性期の患者様の受け入れをスムーズにします。看護部においては看護相談室の活動を整備し、退院指導の充実、慢性疾患患者の生活指導等を通して、退院日数短縮を進めていきたいと考えています。又、第三者による医療の質評価を2月に受審します。マニュアルの作成や看護手順、基準の見直しを急いでいます。そして、在宅医療看護を充実させるために訪問看護ステーション在宅支援センターが独立します。しばらく使用されてなかった扶友寮を改築して腎センターを独立させます。扶友寮は、このほかにも有効利用の検討を続けています。

院内では、それぞれの分野で卒業生の皆様活躍しております。地域医療連携室では12期生の塚越篤子さん、訪問看護ステーションでは1期生の鳥海優子さん、20期生の田口直子さん、看護相談室は5期生の小林ひろ子さん、腎センターは22期生の宮下亜矢さん、21期生の原法子さん等が張り切っております。

看護部は多くの卒業生に支えられて看護活動を行っております。同窓生の皆様には、おりにふれてホットな情報や、資料提供を頂きありがとうございます。いつも感謝の気持ちでいっぱい입니다。今後どうぞよろしくお願致します。申しおくれましたが、私は昨年より、島みどりさんの後任として総婦長職を務めさせていただきます。至らない所ばかりですが、職員はじめ同窓生の皆様のお力を借りて、患者様

に喜んでいただける看護、やりがいのある職場を目指したいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

●看護婦募集

佼成病院は医療活動の場で、心とからだの調和をはかる、患者さま中心の医療を心がけています。皆さんもその一翼を担ってみませんか！

佼成病院では新卒者・既卒者の看護婦(士)・助産婦・保健婦を募集しております。応募方法等は次のとおりです。

応募資格 看護婦(士)・助産婦・保健婦
募集人員 若干名

応募方法 履歴書(写真付)・免許書(写し可)

卒業証明・成績証明(新卒者のみ)

※総務課に郵送してください。

選考方法 面接・小論文・健康診断

子育てに一息ついている方、転職を希望されている方、あなたの先輩、後輩がお待ちしています。

問い合わせ先

〒164-8617

東京都中野区弥生町5-25-15

立正佼成会附属佼成病院 総務課

電話(03) 5340-5150(直通)

同窓会会計報告

毎回、会費納入に際しましては、皆様の御協力を頂いております。終身会費制に移行し、各々の都合により一括払い、分割払いの方法で納入も順調になってきております。今回も振込用紙の同封されております方は、振り込みをよろしくお願い申し上げます。万全を期しておりますが送金後の請求など時々、不手際なことがあるようですが、その際は、ご一報下さい。

平成12年度収支決算報告書 (H12.4~H13.3)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	4,396,940	経費	1,044,010
同窓会費	346,000	通信費	65,920
第9回総会費	470,000	印刷代	106,000
参加費	440,000	慶弔見舞金	12,600
(5,000円×88名)		委員会運営費	20,820
御祝金	30,000	雑費	3,200
		第9回総会費	805,470
		会場費	118,000
		食事、サービス料	576,470
		講師謝礼	100,000
		その他	11,000
		卒業記念品	30,000
		(ペンライト)	
		次期繰越金	4,168,930
		銀行預金	500,000
		郵便預金	3,382,772
		現金手持有高	286,158
合計	5,212,940	合計	5,212,940

役員名簿

- 会長 浜田みどり (山下)
 副会長 鳥海優子 (小野)
 会計 松崎美香 (松田) 遠藤裕子 (南野)
 会計監査 小林ひろこ 稲垣由美子 (鷺尾)
 書記 高木貴美 (近藤)

クラス委員

クラス委員は各クラス毎に決めて報告していただいております。変更、誤りがあれば連絡下さい。

I科	氏名 (旧姓)
1期生	細谷恵美子 (神田) 今西潤子 (日浦)
2期生	篠原夏子 (小沢) 萩原美千代 (川上)
3期生	依田典子 (牧瀬) 斉藤陽子
4期生	遠藤裕子 (南野) 塚田陽子 (須藤)
5期生	杉本睦子 (青田) 山崎玉子 (福島)
6期生	山田郁代 (松岡) 鈴木千恵 (大倉)
7期生	白石りつ子 (新津) 熊木美智子 (渡辺)
8期生	水谷友子 (池田) 田中祐子 (山谷)
9期生	石田由美 (五十嵐) 石井幸枝 (豊田)
10期生	小畑由美 (原田) 斉藤久美子
11期生	谷口重子 (新井) 竹田慶子
12期生	大山美代子 (松崎美香 (松田))
13期生	入江清子 (玉川) 慶留間美由紀 (長尾)
14期生	小松恵子
15期生	林貴美代 (河合) 高木貴美 (近藤)
16期生	菊地悦子 (染谷) 角田由里 (大島)
17期生	吉岡未散 (竹内) 山下志乃 (板根)
18期生	常泉香奈江
19期生	館野千鶴子 服部美千代
20期生	春木千穂 田中泉
21期生	小杉育英子 内田景子
22期生	宮下亜紀 鈴木美和
23期生	古田貴保 山田七夏
24期生	外山めぐみ 稲垣澄恵
25期生	十九浦似花 渡部由起子
26期生	小田光栄 菅野実香
27期生	佐藤憲子 太田都
28期生	山田忍 水町優子
29期生	武田さやか 黄木麻理
30期生	島千景 村山幸子

II科	氏名 (旧姓)
1期生	新井キサ子 浦田寿代 (前川)
2期生	矢部美智子 島みどり (新田)
3期生	赤松幸子 (照沼) 高谷早苗 (和田)
4期生	田辺和江 西川加代子
5期生	飛田たい子 佐々木秀美
6期生	稲垣由美子 (鷺尾) 佐藤清恵 (渡全)
7期生	大石恵美
8期生	朝妻晴美 山口悦子
9期生	早見恵美子 (五十嵐) 大森ケイ子
10期生	岡田千秋 新井里枝子

平成12年度 同窓会活動報告

- 4月 32期生入学式 会長祝辞 花束贈呈
- 5月 定例会議
- 7月 同窓会総会
- 11月 32期生戴帽式 副会長祝辞 花束贈呈
- 12月 定例会議
- 3月 29期生卒業式 会長祝辞 花束贈呈

平成13年度 同窓会活動報告

- 4月 33期生入学式
- 5月 定例会議
- 11月 33期生戴帽式
- 3月 30期生卒業式 会長祝辞 花束贈呈

◆お知らせ 18号朋友の校歌の作曲者名に誤字がありました。庄司ではなく荘司静香ですので訂正してお詫び申し上げます。

◆お願い 住所変更のある方は同窓会事務局宛にお知らせください。不明者には発送できず困っています。

編集後記

今回は大変遅くなりましたが、無事19号を発行させて頂きます。同窓会の経過は写真でと思い、原稿は載いていません。写真を見ながらクラス会を開く計画を立てて頂けたらともうれしいです。

同窓会事務局

〒166-0012 東京都杉並区和田一三十四

☎〇三―三三八四―六一六一
 佼成看護専門学校